

# CASBEE<sup>®</sup>さいたま2016年版 | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEEさいたま2016年版 使用評価ソフト: CASBEEさいたま2016ver.1.0

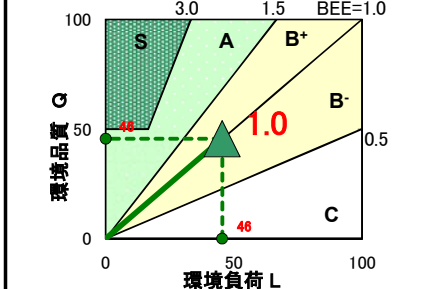
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)島忠さいたま市中央区計画	階数	4
建設地	さいたま市中央区上落合八丁目903	構造	S造
用途地域	準住居地域、第1種住居地域、準防	平均居住人員	3,200 人
地域区分	5地域	年間使用時間	4,500 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、物販店、工場、等	評価の段階	
竣工年	2019年3月 予定	評価の実施日	2018年4月3日
敷地面積	17,942 m <sup>2</sup>	作成者	岡本 光正
建築面積	9,061 m <sup>2</sup>	確認日	2018年4月10日
延床面積	26,664 m <sup>2</sup>	確認者	五洋建設株式会社



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0** ★★★★★

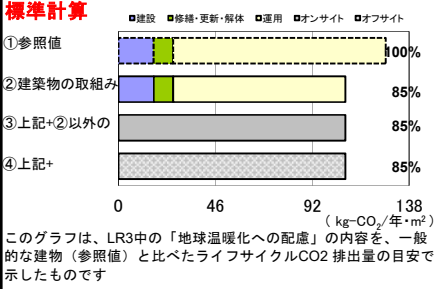
S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★



### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

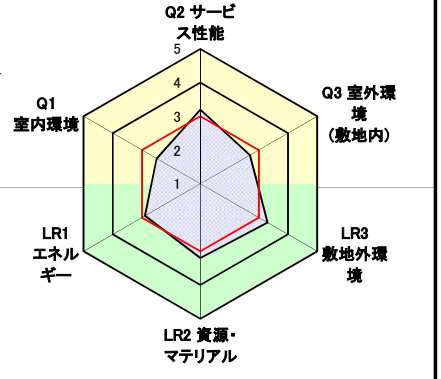
標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ☆☆ 100%超: ☆



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

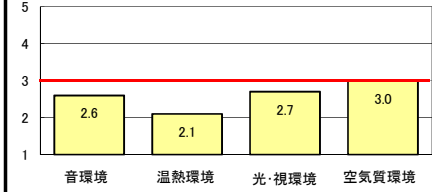


### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.8**

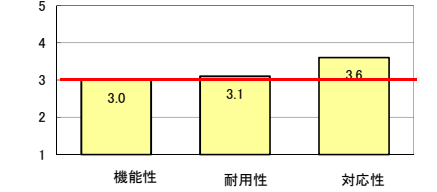
#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.5



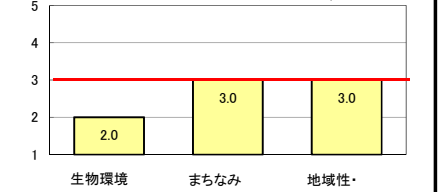
#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2



#### Q3 室外環境(敷地内)

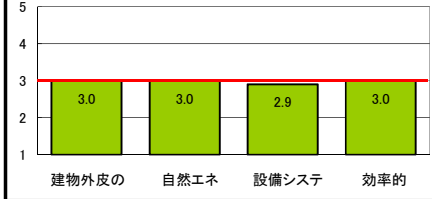
Q3のスコア = 2.7



**LR のスコア = 3.1**

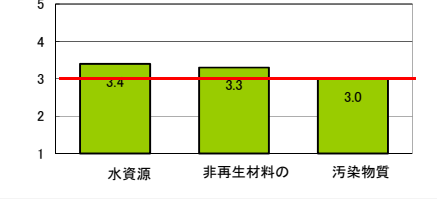
#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.9



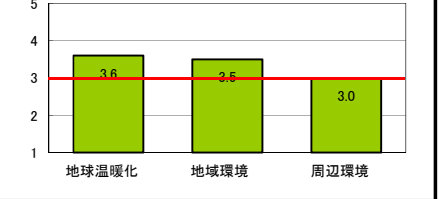
#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2



#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3



3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
加能な限り緑地を配置し、周辺の景観に配慮した。	0	
<b>Q1 室内環境</b> 外界から熱的侵入の抑制。	<b>Q2 サービス性能</b> ゆとりのある空間を提供。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 敷地内に緑地を設け、周辺地域及び建物利用者への景観形成に配慮した。 敷地境界は見通しの良いフェンスとし防犯性に配慮した。
<b>LR1 エネルギー</b> 高効率空調設備、LED照明器具の採用。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 大便器、小便器、洗面器に節水器具を採用。	<b>LR3 敷地外環境</b> 燃焼機器の使用不可、ビルマルチ空調システムとし大気汚染防止。 駐車場への出入口を分けることにより、渋滞緩和に努める。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される